

News Release

2018年3月2日

東京スター銀行

**邦銀初 (※)、マイクロファイナンスに取り組む国内ベンチャー企業向けファイナンスを実行
～コミットメントライン契約による、マイクロファイナンス資金を融資～**

(※) 当行調べ

株式会社東京スター銀行(東京都港区、代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治)は、カンボジア・ミャンマー・スリランカ・インドのアジア 4 カ国で、現地子会社・関連会社を通じてマイクロファイナンスとその関連サービスを提供する五常・アンド・カンパニー株式会社(東京都渋谷区、共同創業者兼代表取締役社長 慎 泰俊、以下「同社」)との間でこのたび、同社カンボジア子会社のマイクロファイナンスビジネス支援を目的とした極度額 4 百万 USドルのコミットメントライン契約を締結いたしました。

現地子会社・関連会社を通じて、マイクロファイナンスに取り組む国内ベンチャー企業向けのファイナンス提供は邦銀初の取り組みとなります。本件により、同社は拡大を続けるマイクロファイナンスセクターにおいて成長を継続するための資金調達枠を確保することになります。今回の調達資金のほぼ全額は、現地の低所得者層向けの事業用資金として融資されることとなります。

マイクロファイナンスは、主に発展途上国において、信用力が低く、既存の金融機関を利用することができない低所得者層に提供される小規模な金融サービスの総称であり、それには融資、預金、保険、送金等が含まれます。たとえば小額融資であるマイクロクレジットにおいては、事業者らは借入金を元手に少額の設備投資等を行い、事業を拡大させ、収入の安定化につなげていきます。借手の事業内容は手工業、食堂経営、売店経営等多岐におよび、事業拡大により中小・零細企業へ成長するケースも少なくありません。ODA や政府による援助といった一方的な支援ではなく、あくまでも低所得者層本人に生活向上機会を提供することで自助努力を促すとともに、金融サービス提供者にとっても事業として採算がとれることがマイクロファイナンスの特徴です。

当行は「Financial Freedom(ファイナンシャル・フリーダム)～お客さまをお金の心配から解放する～」、同社は「マイクロファイナンスを通じて誰もが自らの宿命を乗り越え、よりよい人生を勝ち取る機会を有する世界を作ること」と、ともにお金に関する心配からの開放・人生の充実をミッションとして掲げており、当行では、共通したミッションを掲げる同社によるマイクロファイナンスビジネスの将来性に価値を見だし、今回のファイナンス実行に至りました。

当行は、今後も、さまざまなお客さまのニーズに幅広くお応えするため、多方面から集まった金融プロフェッショナルの豊富な金融ソリューションを活用し、従来の形式にとられない貸出姿勢をもって、ファイナンス提供をはじめとした総合的なサポートを推進してまいります。

(ご参考)



カンボジアで小売業を営む女性と
同社現地子会社の融資担当者



写真左の男性は溶接工を営んでおり、借入金を
元手に従業員 2 名を雇用し、事業を拡大中

【株式会社東京スター銀行 会社概要】

創業： 2001 年 6 月

代表者： 代表執行役頭取 CEO 佐藤 誠治

本社： 東京都港区赤坂二丁目 3 番 5 号

資本金： 260 億円

ホームページ： <http://www.tokyostarbank.co.jp>

【五常・アンド・カンパニー株式会社 会社概要】

創業： 2014 年 7 月

代表者： 共同創業者 兼 代表取締役社長 慎 泰俊

本社： 東京都渋谷区恵比寿南 2-19-7-501

資本金： 23.7 億円(資本準備金を含む)